

高野新聞

Vol.114



たかの
高野たけし

無所属 49歳

逗子市議会議員（6期）

- ・総務常任委員会委員長
- ・議会運営委員会委員
- ・都市計画審議会委員

高野たけしの活動報告

～住みやすいまちづくりに向けて～

市民の皆様から頂いたご意見・ご要望を踏まえて行った令和4年第3回定例会における一般質問の一部をご報告いたします。

ヒヤッとした経験はありませんか？

市内には複数車線の道路はなく、右折レーンを設置してある交差点も少ないなど、車両の渋滞に起因する要素が数多く見受けられます。また、歩道幅を十分に確保できていない道路も存在し、歩行者の安全に関しても多くの課題を抱えていることから、市民の方々からも改善を求める声が届いております。

そこで、市が単独で実現できるものに関しては計画を策定した上で事業化するとともに、市が独自に対策を講じることができないものについても警察や県に対して協力を仰ぎながら改善に向けた動きをしていくよう求めたところ、長期的な視点に立って関係機関と協力しながら改善に取り組んでいくと共に、自動車に頼らない街についても合わせて検討していきたいとの回答が市長よりありました。



車両での右折時において危険が指摘されている渚橋交差点。

歩行者用の信号機がなく、安全性の向上が求められている逗子海岸入口交差点。



政治資金の残り **47,250円**

（令和4年6月～8月の内訳）

支出…ポスター掲示用両面テープ 1,479円

県内ダントツの最下位!?

汚水処理に要した費用に対し、どの程度下水道使用料で賄われているかを示す経費回収率が県内19市中ダントツの最下位となっています。処理費用の不足分においては一般会計（市民の皆様にとって身近なものに使われる会計）からの繰入れとなるため、この状況が続いていしまうと市民サービスの低下を招く恐れがあることから、経費回収率を上げるための方策を市長に質したところ、事業の効率化と運営コストの見直し、適正な使用料への改定を行うことで経費回収率100%を目指していきたいとの考えが示されたところです。

現在、葉山町処理場（長柄）での汚水の広域処理の可能性を検討しているところですが、仮に現有地（逗子市桜山9丁目）で浄水管理センターを建て替えることになった場合には、ロケーションを生かして目的外利用（道の駅や宿泊施設など）についても併せて検討し、資産の有効活用に努めて頂きたいと思っています。

県内19市の下水道事業経費回収率

1	横浜市	126.60%	8	厚木市	112.04%	15	三浦市	87.73%
2	茅ヶ崎市	125.48%	9	相模原市	108.69%	16	大和市	86.95%
3	川崎市	120.41%	10	藤沢市	100.45%	17	南足柄市	84.99%
4	平塚市	119.46%	11	綾瀬市	96.35%	18	鎌倉市	83.49%
5	座間市	119.06%	12	小田原市	95.51%	19	逗子市	72.53%
6	横須賀市	115.16%	13	秦野市	94.24%			
7	海老名市	114.89%	14	伊勢原市	91.19%			※令和2年度の決算数字。

～ Topics ～

■ 街区公園の改修工事が決定!!

市民の皆様の声を受け、街区公園にある遊具等の修繕を要望してまいりましたが、早期の対応が必要と思われる改修費の補正予算が可決しました。

久木：久木子ども広場(スライド遊具)、ハイランド朝陽丘公園(鉄棒)、久木若草児童公園(滑り台)
 山の根：松本谷戸公園(2連ブランコ、バスケットゴール)
 小坪：披露山児童公園(シーソー)、たきが谷公園(広場)
 桜山：中里児童公園(ローラー滑り台)、柳原公園(木製遊具)、才戸児童公園(滑り台)、なごみの丘公園(スプリング遊具)
 池子：池子児童公園(滑り台)



今回の改修に合わせて、市内の街区公園内の安全対策工事なども実施される予定となっています。

■ 知っていましたか？ 市の食料提供・ごみ収集支援

新型コロナウイルスに感染して自宅療養をされている市内在住の方で、親族・知人等から支援を受けることが困難、または食料の購入ができない世帯に対して、逗子市でも食料(1日あたり2食分程度を2日分)の提供を行っています。今冬に到来が予想される第8波に備え、支援用食料を確保するための補正予算を今定例会で可決したところです。

また、保健所から外出しないことを求められている期間においては、週1回程度のごみ収集(可燃ごみ、容器包装プラスチック、ペットボトルに限る)の支援も申し込むことができます。

これらの制度については意外と知られていないとの話も聞こえてきていますので、担当所管には周知活動の拡充を求めました。

問い合わせ先：福祉部社会福祉課 地域共生係
 046-873-1111 (内線213)



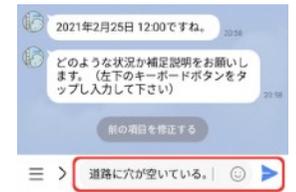
どーなってるの？

隣の横須賀市をはじめ多くの地方自治体で導入が進んでいるLINE通報システム(市民が日常生活の中で発見した道路の損傷状況等を通報できるアプリ。全国には道路状況だけでなく、河川や公園の傷みなど様々なケースに対応している自治体もあり。)を本市でも導入すべき旨、担当所管に提案。

即時性が高いことから、市内の安全対策において有益なツールになると考えています。

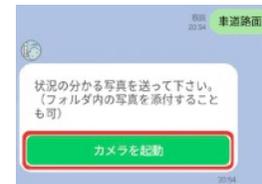
- ①市のLINE公式アカウントを「友だち」追加
- ②市公式LINEのトーク画面を開く
- ③メニューから「発見」を選択

- ④報告する内容・分類を選択



- ⑤カメラを起動し、状況のわかる写真を撮影し送信
- ⑥発見した場所の位置情報を送信

- ⑦発見した日時を選択
- ⑧どのような状況か補足説明をキーボード入力
- ⑨内容を確認し、間違いがなければ「報告」ボタンにより送信



【参考例】横須賀市のLINE通報システムの流れ

あなたの声を高野たけしへ

市政に関するご意見・ご要望等お寄せ下さい。

高野たけしの活動ブログはこちらから。



Tel / Fax: 046-871-7368
 E-mail: takano_zushi@yahoo.co.jp

